前立腺全摘出術クリニカルパス

様

病日	入院日	手術当日	手術後1日目	手術後2・3日目	手術後4・5日目	手術後6～8日目（7～8日目で退院）
日付	／	／	／	／　／	／	／　～　／
観察	入院時・夕方に検温をします	手術前・手術後は3時間毎に検温・尿量・色を測定をします 足の感覚の有無・嘔気の有無 お腹の動き・傷の痛みはないか・イキミ症状の有無・尿の管の固定・漏れの有無・傷の管の量・色、傷のガーゼに汚れはないかを確認します	昼夕で検温します 1日2回尿量・色を測定します		昼夕で検温します	傷の痛みはないか・1回の尿量 尿漏れがあるか確認します
安静度	制限はありません	ベッド上安静です	回診後歩行できます	制限はありません		
食事	通常食を提供します 午前手術の方は21時より飲食ができません	午後手術の方は朝8時まで飲水できます 以降は飲食できません	回診後飲水できます 昼からお粥、夜から通常食がでます	朝から通常食が出ます		水分は1日1000mL以上飲むようにしましょう
清潔	入浴ができます	入浴や体拭きはできません	体を拭きます ・ 管が抜けた翌日からシャワーに入れます			
排泄		手術後尿の管が入ります				尿の管が抜けたら、尿の量を測定してください
診察処置	毎朝医師の回診があります お腹の毛を剃ります お臍の掃除をします	手術前に浣腸します（朝） 血栓予防具をつけます 手術した部分に管が入ります	血栓予防具を外します	手術した部分の管から排泄されるものの量が減ったら腰の管を抜きます		回診時に尿の管を抜きます（6日目）
検査	採血があります	手術後レントゲンがあります	採血があります	採血があります		採血（手術後7日目に実施）
薬物	今まで飲んでいた薬を薬剤師が確認します アレルギーがないか問診表を確認します 寝る前に下剤を飲みます	点滴があります・抗生剤の点滴があります 手術後腰の管から痛み止めが入ります 必要な薬だけ朝内服します（内服する際はお伝えします） 痛み・吐き気・イキミ症状があるときは教えてください	イキミ症状・痛みがあるときは教えてください 今まで飲んでいた薬を再開するか確認してお伝えします			
説明	手術の開始時間・薬・尿の管 血栓予防具・腰の管・手術した部分の管が入ることについて説明します 必要書類を確認します		尿・傷・腰の管・点滴の取り扱い方を説明します 手術後の初回歩行、初回飲水は看護師と一緒に行います	血尿による尿閉予防や尿量の確保のために、1日1000mL以上飲水を行いましょう	5日目～7日目 尿取りパットの使用方法 尿量の測定方法・肛門括約筋運動について説明します	
目標	オリエンテーションの説明内容が理解できる	床上安静をまもることができる 排尿・排液に異常がない 痛みがコントロールされている	排尿・排液に異常がない 歩行ができる	排尿に異常がない		排尿に異常がない 退院後の注意点が理解できる（術後6・7日目） 尿の管を抜いた後に排尿がある 痛みがコントロールされている

症状・経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。

2004年9月作成（2025年10月改訂）　パス委員会承認　聖隷浜松病院A4病棟